

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）  
令和四年三月十三日発行（毎月一回十三日発行）  
定価 五〇〇円

第966号

高 知 道 會  
龍 跳 書

第七十八卷

4

月 号

竹  
村  
子  
雀  
書

松壽已高猶綠髮。  
楓年方少更紅裳。

乙未之夏

丁

松壽已高猶綠髮。

楓年方少更紅裳。

風信帖

空海

忽被相乞已銷陶爾  
御香雨累及左衛士  
將尊書狀芝祥領  
訖迪以法緣暫闕談

忽披枉書。己銷陶爾。御香兩裏。及左衛士督尊書狀。並謹領訖。迫以法緣暫闕談。  
忽ち枉書を披き、己だ陶爾を銷す。御香兩裏、及び左衛士の督の尊書状、並びに謹みて領し訖りぬ。迫るに法縁  
を以てせられ、暫らく談

風信帖

空海

空海が最澄にあてた手紙三通をあわせたものである。

第一通を「風信帖」、第二通を「忽披帖」、第三通を「忽惠帖」とい  
う。王羲之の影響が強く、日本第一の本格書風の名筆といわれる。

野島桂山書

弄石臨溪坐尋花遠寺行時々聞鳥語處々是泉聲

弄石臨溪坐尋花遠寺行時々聞鳥語處々是泉聲

松下紫香書

孤帆遠影碧空盡 惟見長江天際流

孤帆遠影碧空盡惟見  
長江天際流

李白詩  
紫香書

梅川桂龍書

好雨知  
時節

好雨こうう  
時節じせつ  
を知り

梅 川 桂 龍 書

發 生 當 春 乃

春に当たりて乃ち発生す  
+なわ はっせい  
happens

福 原 曉 雲 書

しづけいせいれい  
淑景清嘉麗なり

淑景清嘉麗

晴空萬里

福原曉雲臨

御香雨裏及左

累及左  
御香雨

伊吹悠道臨

忽焉云札渢以至信  
音茅以之未也

卷之三

江西澄翠書

祖  
禪  
林  
平  
山  
十二  
峰

岩河里華臨

有崇山峻領茂林脩竹又有清流

王華臨

大石千施臨

莫、素、也、因、之、  
之、一、以、之、望、也、上

王華臨

蓋聞二儀有像顯覆  
載以含生四時無形  
便擅蠟蜍共研墨采  
牋書盡剪江波

廿一曰王寅司徒確  
司空天下魯相舉  
弘濟万品典御十方舉威

靈而無上抑神力而無下

足之極視聽之娛信可樂  
也夫人之相與俯仰

大原桂園

大八木洋女

田村和子

弘田賀峰

水田紅子

至亟緣東入境親踐  
集他鄉彼此同暖

有二緣真俗並照六  
方圓滿三明洞

草木極秀生之學之  
手寫心猶要味

郎琅邪顏真卿書朝  
散大夫檢校尚書

寒生栢府風霜而清  
照梅花玉雪心

山本惠歩

小笠原広人

浜崎洋堂

佐竹江月

岩谷紅花

条幅当選作品 梅 川 桂 龍 選評

★天位

水田紅子君||墨量豊かで見応えがある。

弘田賀峰君||線がしつかりして繰りがある。

田村和子君||いつもながらの書きぶり佳、落款一考、左  
右の字例を揃えた方がゆつたり感がでるの  
では。

大八木洋女君||線の厳しさは師譲り、良く書き込んで佳。  
大原桂園君||少し書き込み不足の感あり。墨量の変化も  
欲しい。

★地位

岩谷紅花君||淡々と臨し、良くまとめている。

佐竹江月君||線に深みが欲しい。原帖を良く見て書き込  
んで。

浜崎洋堂君||急ぎ過ぎの感あるが、線に力がある。

★人位

小笠原広人君||顔法ではないが、懸命の作、ご加勉を  
山本恵歩君||これも懸命の作、筆圧をかけてじっくりと  
書いてみて下さい。

作品は毎月20日必着  
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◇

3月の審査は27日(日曜)午前9時30分に開始  
します。審査会場は**高知会館**です。  
審査終了後総務会を行います。

## 進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

被眷方山

4月20日締切

中學一年課題 廣末幽念書

不  
實  
行  
言

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学六年課題

松崎 緑花 書

の常  
木緑

4月20日締切

小学五年課題 隅田亘心書

祝入

い学校

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学四年課題

弘田賀峰書

式入

学  
子

小学三年課題 大原桂園書

社  
会

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学二年課題

岡林邦心書

は  
る

4月20日締切

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸  
書

た  
け

## 進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

4月20日締切

学校名	春	のあたたかい日のこと
五年	わ	たし舟に二人の小さな子ど
級段	た	もを連れた女の旅人が乗りま
氏名	さむらいが一人走つてきて、	した。
	舟が出ようとするど、	した。
	舟が出て、	さ
	さ	む
	舟に飛びこみました。	舟に飛

# 進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

学校名	あ の 夏 み か ん で す。	転 席 か ら 取 り 出 し た の は、	て 車 に も ど り ま し た。 運	を 思 い つ い た の か 、 急 い 何	か た を す ば め て つ つ 立
四年					
級段					
氏名					

学校名	きつつきは、森中の木
年段	木を見つけてきました。
級段	ばんをこしらえました。
氏名	かんばんにきざんだお店
名前	の名前は、こうです。

# 進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

がっこう	春	み	雪	て	「春
	風	ん	も	い	風
二 ねん	、	な		る	が
きゅう だん なまえ	お		ふき	な。	
	き		の	竹	ね
	な	こ	さ	や	ぼ
	さ	ま	い	う	う
	い	つ	い	ぶ	し
	。		も	も	

4月20日締切

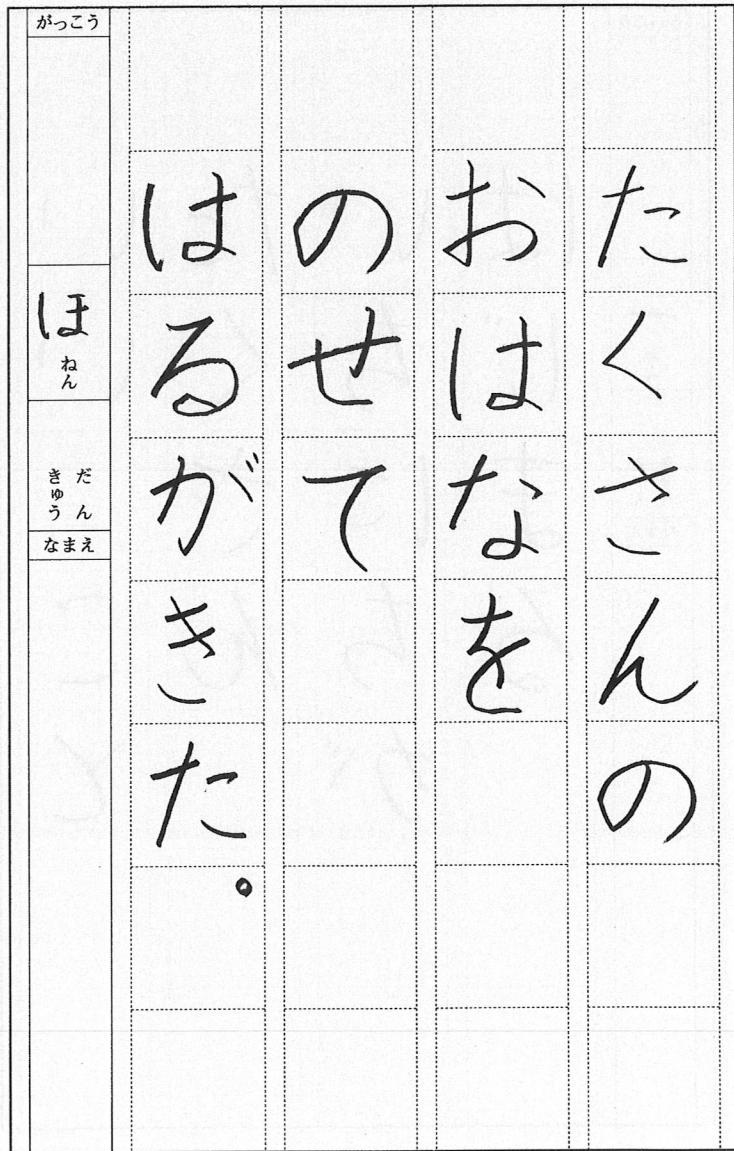
小学一年課題 藤田桂苑 書

がっこう					
一 ねん		い ち	た く	い い	
きゅう だ ん	はじ まる	に ち が	さ ん	こ と	
なまえ					

# 進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

ようち・ほいく課題 中 平 美 峰 書



4月20日締切

## (お知らせ)

### 第16回香南市美術展覧会

招 待 福 原 晓 雲  
褒 状 松 下 紫 香

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師範 三千円  
★準師範以下一般 二千円  
★学生 一千円

(注意

申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

- ① 昇段の年月日
- ② 学生は学校名と学年
- ③ 一般は市町村名

## (お詫び)

2・3月号の学童毛筆優秀作品中、

六年生の川崎陽菜穂さんのお名前が  
間違つて菜穂さんになつていました。

訂正してお詫びします。

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で  
直接お申し込み下さい。

〒七八一―七四一二

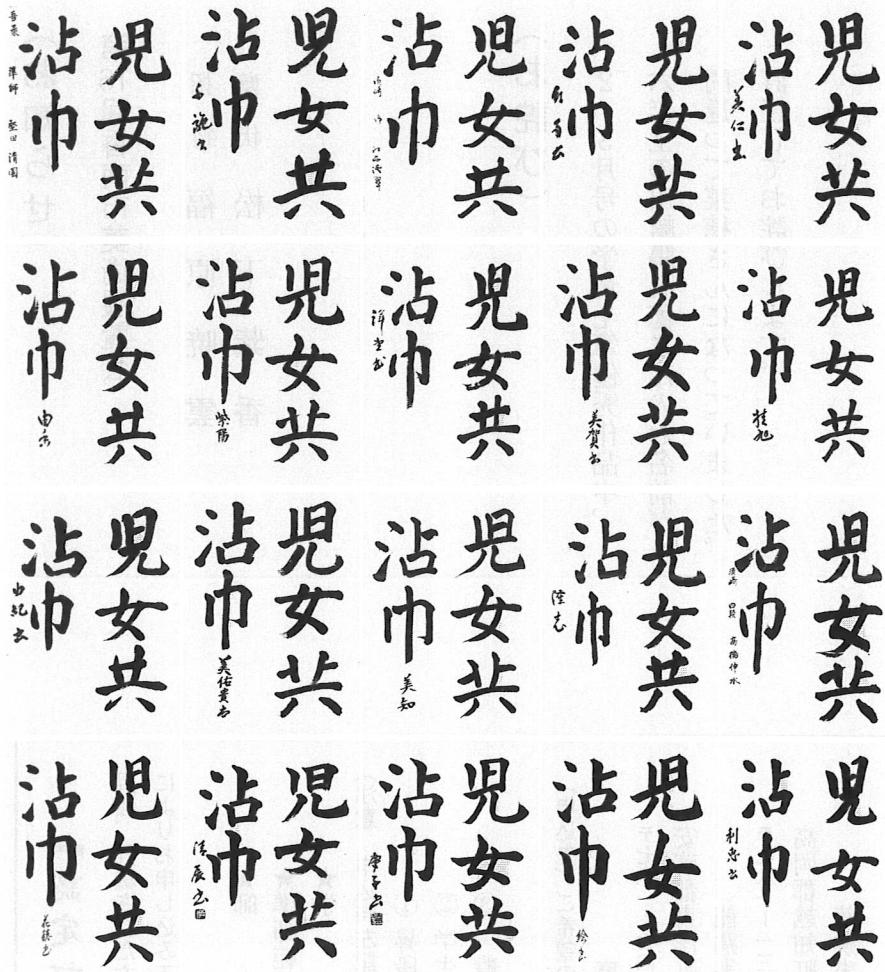
安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原 晓雲

〒七八一―二三〇一

高岡郡越知町越知甲二一一七一六  
龍跳書道会 梅川桂龍

## 【認定証について】



(一・二段目)

廣末幽念 選評

紅子君||溫和な線質で明るい作。

桂旭君||力みなく伸びやかな作。

澄翠君||達者な運筆で安定した作。

千施君||筆力あり形も整い良い。

清園君||字々明るく温厚な作。

桂旭君||もう少し大胆さが欲しい。

(二・三段目) 野島桂山 選評

美賀君||やさしく真面目な作。

洋堂君||力強い作品。

紫陽君||堅実な書きぶりに好感がも

てる。

由香君||丸みのある線で温厚。

伸水君||無理なく筆が伸びている。

(三・四段目) 岡林邦心 選評

隆志君||ひきしまって良いが「巾」

が少しせまいです。

美知君||大らかで良いが「巾」が少しひどい?

美佑貴君||大らかに書けて良い。

由紀君||力強くまとまり、佳。

利恵君||線が気持ち良く書けている。

絵君||きびきびとまとまっている。

(四段目) 佐々木港花 選評

慶子君||柔らかさの中に厳しさもあ

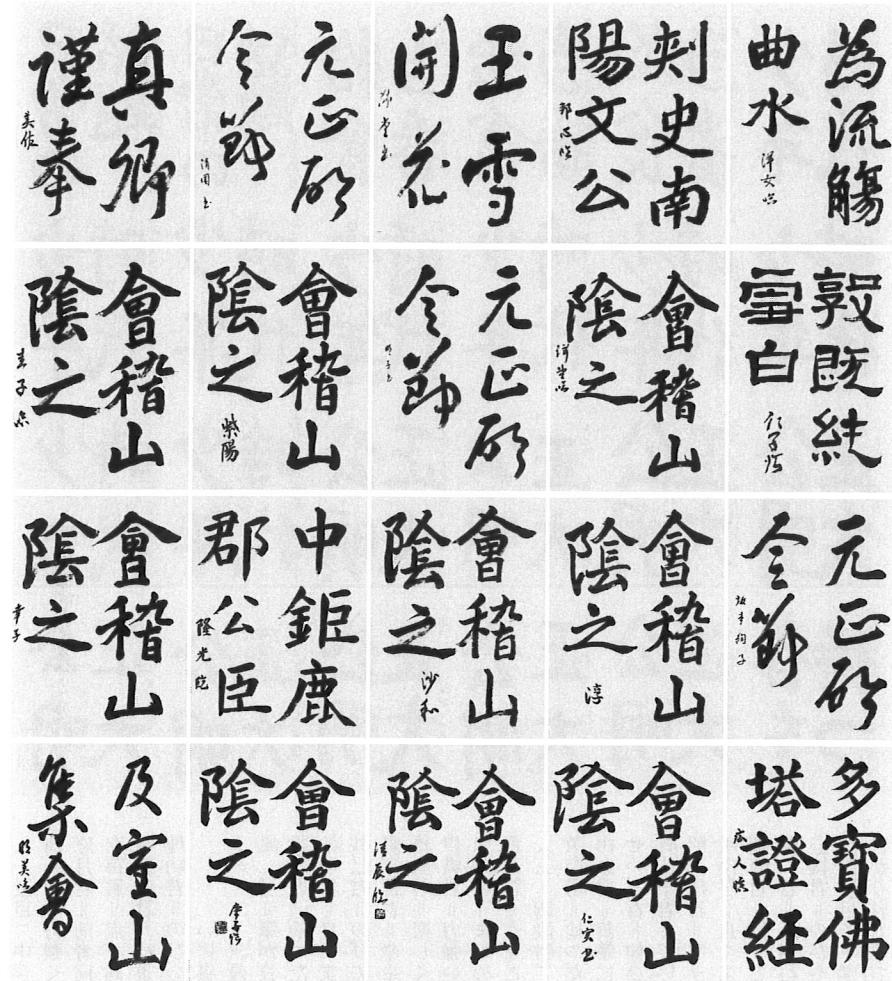
ります。

清辰君||厳しい線でスキがないと思

います。

花穂君||温和な線質で力みもなく仕

上げっています。



(一・二段目)

洋女君||福原曉雲  
選評

洋洋堂君||柔らかい筆の運筆が半紙と  
マッチして、潤渴を利かし

品良く仕上がつた。

邦心君||鄭羲下碑の臨、落ち着いた

作だが、半紙の質で線は今

一步。

綠堂君||温かく丸い線で明るく迫力

有り。

清園君||抑揚ある運筆リズムで味わ

い有り。雅号をもう少し上

に。

美佐君||争坐位臨、堂々の迫力で佳。

落款は臨を入れて下さい。

仁子君||伸びやかな線で明るい作。

紫陽君||力みなく落ち着きのある作。

圭子君||線強く堂々とした作。

絢子君||流れ良く品格あり。

明子君||伸びやかな線で明るい作。

隆光君||丁寧で伸びやかな作。

淳君||さわやかな作。

沙和君||よくまとまっている。

仁実君||全体が引き締まっている。

広人君||大胆で流れも良い作。

(四段目)

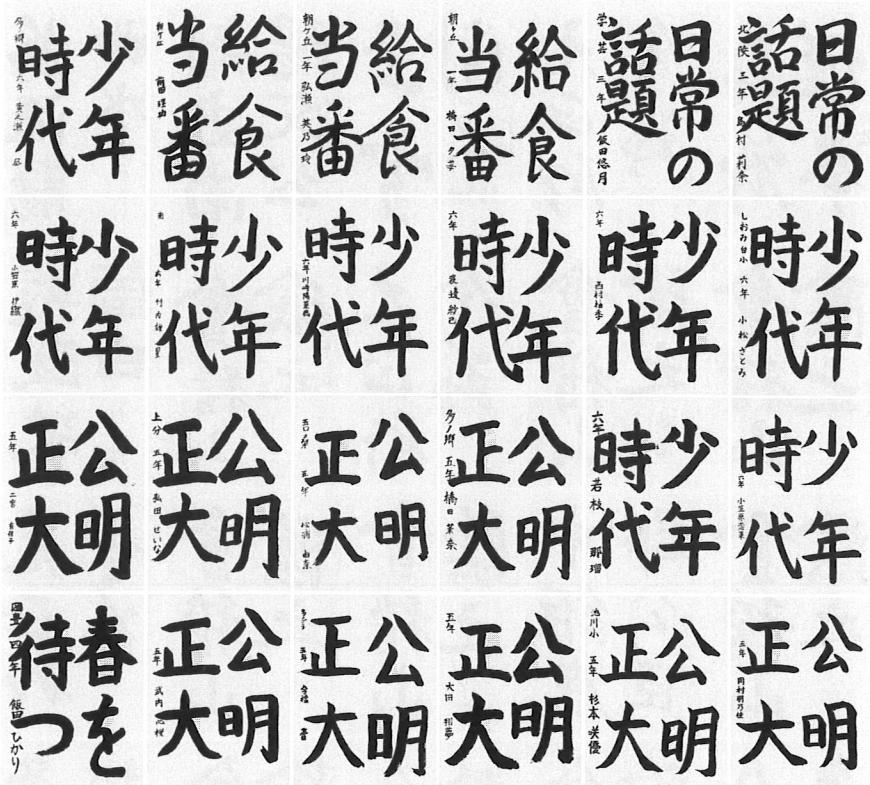
大原桂園  
選評

清辰君||原本をよくとらえ佳。

慶子君||落ちついて安定している。

明美君||温かみがありよく整つてい

る。



(一段目) 中学部  
莉奈君||力強く、線、筆使い良い。  
悠月君||前者同様、線、筆使い良くできている。  
夕苺君||点、画ていねいに書かれている。  
英乃玲君||行書の線となつていて。更に力強さを。  
理功君||のびのびと書いている。一筆、一筆をていねいに書けば更によくなる。  
(二・三段目) 小学六年  
風君||筆が良くなつて、ていねいに書かれている。  
諭実君||ゆつたりと書けています。

柚季君||良くまとめている。  
紗己君||のびのび仕上がりがつています。  
陽菜穂君||やさしい作品に仕上がりがつています。  
雄星君||楽しく書けています。  
伊織君||力強い作品。

恋菜君||まじめに書けています。  
那瑠君||堂々として元気な作品です。

(三・四段目) 小学五年

河村容舟  
選評

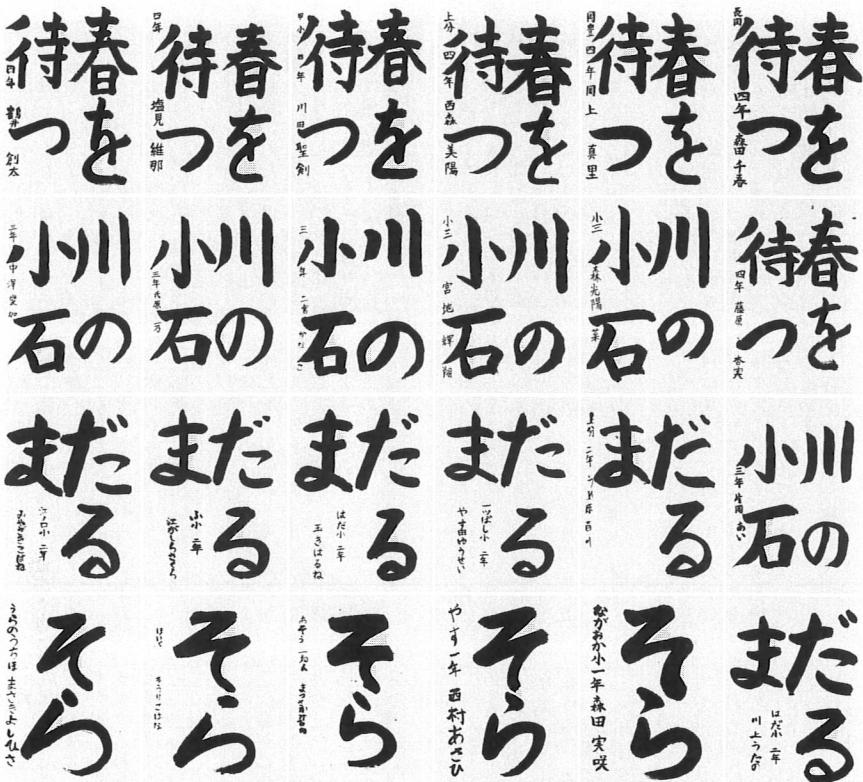
茉奈君||ゆつたりと書けている。  
由奈君||終筆に氣をつけるともつとよくなります。

せいな君||伸び伸びと書けてている。  
有佳子君||ていねいにまとめている。

朋乃佳君||字々しつかり書けてている。  
咲優君||良くまとめている。

翔夢君||堂々としています。  
蕾君||ていねいに書けています。

ひかり君||筆づかいで良くて力強い。  
(四段目) 小学四年  
深瀬綠堂  
選評



(一・二段目) 小学四年

千春君||落ちついて書いている。

真里君||よくまとめて明るい。

美陽君||体がよく動いています。

聖剣君||のびのびと力強い。

維那君||ゆったりとすなおで良い。

創太君||素直で明るい。

杏実君||「を」が少しか正在するが、この調子でが

んばつてね。

(二・三段目) 小学三年 原 桂春 選評

陽菜君||「小」の字のバランスをもう少し勉強しまし

ょう。

輝翔君||はじめに書けています。

かなこ君||元気よく書けましたね。

一乃君||上手です。すばらしい。

愛加君||ていねいに書けました。

あい君||力強くて気持ちよく書けています。

(三・四段目) 小学二年・小学一年・よつち・ほいく

百叶君||じようずに筆を使っていますね。

悠成君||名前と共にていねいに書けています。

遙音君||どつしりとかけ形よく書けています。

咲良君||ていねいに書けています。

香羽君||のびやかに書けています。

詩乃君||元気よく書けています。

実咲君||名前もじようず、少し大きすぎます。

あさひ君||のびやかにかけています。

みおね君||がんばつていてるね。

こはな君||のびやかに書けています。

よしひさ君||元気よく書けています。

がんばつて。

西山極山 選評

# 硬筆優秀作品品

久礼夜須 中平西村 暖乃季柚

須南 越知 岡田 前田 夏芽 真音

須崎 一ツ橋 濱渦 武内 愛夏 心桜

甲浦 戸波  
川田 戸田  
聖剣 彩希

太一はいかりを下ろし、  
海に飛びこんだ。はたに水の  
しこんした光が、波の動きにつ  
れ、かがやきながら差をする。  
耳には何も聞こえない。

太一は、いかりを下ろし、海上に飛びこんだ。はだに水の感触がこちよい。海中に差しこんだ光が、波の動きにつぶれ、かがやきながら交差する耳には何も聞こえない。

町へ入るとすぐの四つ角に  
げた屋さんがあつて、大きなか  
けたの形をした、すすけた看  
板が出ています。その前を通  
るとき、おみつさんはふと足  
を止めました。

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいるでしょう。

太一は  
海に飛びこむよ。はたに水の  
感触がこころに差  
しこんだ光か、波の動きにつ  
れ、かかやきながら交差する  
耳には何も聞こえない。

町へ入るとすぐの四つ角に  
いた屋さんがあつて、大きな  
板が出ていました。その前を通  
るとき、おみつさんはふと足  
を止めました。

町へ入るとすぐの四つ角に  
けた屋さんがあつて、大きな  
板が出ていました。その前を通  
るとき、おみつさんはふと足  
を止めました。

川や池にすんています。日本各地の  
ウナギは、それなのに、なぜ、はる  
か南の海にまで調査に来るのか、不思議に思  
う人もいるでしょう。

太一は、いかりを下ろし、  
海上に飛びこんだ。「はたに水の  
感触がここからね。」  
しこんだ光が、波の動きにつぶ  
れ、かがやきながら交差する。  
耳には何も聞こえない。

町へ入るとすぐの四つ角に、  
いた屋さんがあって、大きな  
板が出ています。その前を通る  
とき、おみつきさんはふと足  
を止めました。

川や池にすんていま。日本各地の  
ウナギは、それなのになぜ、はる  
か南の海にまで調査に来るのか、不思議に思  
う人もいるでしょう。

ウナギは日本各地の川や池にすんでいます。それなのになぜはるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいるでしょう。

太一は、いかりを下ろし、海に飛び込んだ。はだに水の感触がこころよい。海中に差しこんだ光が、波の動きに差され、かがやきながら動く。耳には何も聞こえない。

町へ入るとすぐの四つ角に  
げた屋さんがあった。大きな  
板が出ています。その前を通  
るとき、おみつさんはふと足  
を止めました。

川や池にすんでいます。日本各地の  
それなのに、なぜ、何ら  
かの南の海にまで調査に来  
るのか、不思議に思う人  
もいろてしまふ。

俳句は五・七・五の十七の音でてきています。  
「菜の花」は春の花です。  
このようないいえで、俳句の中できさせつを表す言葉を「季語」といいます。

久重 一ツ橋 安江 はな  
小笠原恋菜

附属  
波介  
立石  
福永  
大翔  
璃子

久礼  
浦ノ内  
中平  
藤田  
千友  
柚葉

五所浦ノ内 濱田地輝翔梓

夜久

中平暖乃季柚

須南 越知 岡田 前田 夏芽 真音

須崎 一ツ橋 濱渦 武内 愛夏 心桜

-32-

# 硬筆優秀作品

長岡  
上ノ加江  
政岡 明里

久礼  
おこう  
西宮 咲希

小だかさ  
すさき  
川西こうすけ  
谷わきあいら

俳句は、五・七・五の十七の音でできています。菜の花」は春の花です。このようなくせつを表す言葉を「語」といいます。

久礼  
おこう  
西宮 咲希

俳句は、五・七・五の十七の音でできています。「菜の花」は春の花です。このようなくせつを表す言葉を「語」といいます。

久礼  
おこう  
西宮 咲希

俳句は、五・七・五の十七の音でできています。「菜の花」は春の花です。このようなくせつを表す言葉を「語」といいます。

久礼  
おこう  
西宮 咲希

俳句は、五・七・五の十七の音でできています。「菜の花」は春の花です。このようなくせつを表す言葉を「語」といいます。

久礼  
おこう  
西宮 咲希

一ツ橋 中澤 愛加

はだく 玉き はるね  
ふぞく えがしらさくら

お知 ながおか 片岡あんり  
森田 実咲

うらノ内 中井 とうや  
みやじしゅんと

そうつと水の中をのぞきこみました。  
池の水がきらきら光つて、ふたりの顔がうつりました。

すいせん  
れんげ  
さくらそ  
たんぽぽ

第927回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

条幅

(※印写真版)

(※印写真版)

★天位

※佐竹洋  
吉永光翠  
利谷喜子  
岡林翠  
河村容舟  
市原處艸  
松浦明子  
大崎繁陽  
森澤美佑  
天野喜泉  
岡田雄山  
高橋芳  
横田仁  
西森令泉  
坂本碧香  
深瀬香堂  
大平圭子  
井原多嘉  
大野美賀  
笠原多嘉  
平井桂草  
田村昭生

廣田秋桜

須久波須須山越須旭旭久南東須山山  
南礼介崎崎田知崎筆筆礼国洋崎田

# 規 定

水内 美仁  
江西 澄翠  
弘田 賀峰  
西山 極山  
岩堂皓月  
河里華  
八木洋女  
塙地桂峰  
大原桂園  
岡林邦心  
深瀨綠堂  
野島桂山  
市原處艸  
中平美峰  
野中惠花

大旭旭久久越山山久旭久山旭須久池旭須山吾越高窪香窪上吾旭吾山  
野筆筆礼知田田礼筆礼田筆南礼川筆崎田桑知知川北川加桑筆桑田  
見見

人位

大石千施  
堅田清園  
北村桂旭  
大崎花梢  
桑原智子  
横山桂華  
萩野羽羽  
林 緑翠  
高橋芳松  
西森令泉  
片岡徳  
山中紅葉  
氏原美泉  
天野喜泉  
門田春喜  
山西春喜  
平井桂草  
窪田碧泉  
田村和子  
吉田深美  
岡田雄山  
畠原和園  
山村旭峰  
別役美佐  
西村芳香  
高橋朱鳥

川淀窪川佐戸室屋窪川安越知芸川  
川山中城美智子笠原康華多嘉百合

藤沢	波介	大野見
東洋	森澤美佑貴	大井 淳
多ノ郷	林 隆光	高橋園江
旭筆	濱田幸子	星
仁淀川		二段
吉村久美子		
松本 純		
渡部由紀		
松島利恵		
本多		

旭筆	須崎南	須崎南	須崎南	須崎南	須崎南
吉永美知	高橋伸介	本祝子	星子	西森啓助	高橋伸介
山崎隆志	田村恵	田村恵	田村恵	大津平野	田村恵
	田中圭祐	田中圭祐	田中圭祐	西野忠	田中圭祐
	坂田昌行	横浜濱田	横浜濱田	森脇千尋	橋本裕之
	坂本絢子	星野源	星野源	佐藤聰	吉永美知
	岡林邦心	田代佳苗	田代佳苗	佐藤聰	吉永美知
	吉永美知	高橋伸介	高橋伸介	高橋伸介	吉永美知

大南須仁須須久大中高中東南中阿  
野国崎淀南崎礼野公知公洋國公波  
見川見

高知 ★ 審査 大南仁窪中南仁窪中窪川東洋嶋須  
二 野国淀川公國淀川中淀川中窪川中窪川

澤谷清辰 楠瀬慶子  
中田花穂 井上増水  
谷みち 西尾明美  
山崎幸三 岡田由紀  
横川美代 池田祥子  
山中英男 和田恵美  
森光明子 品原里皇  
毛利恋子 田内史恵  
下元長年

前田伸仁 宅  
横田利愛  
上知勢子  
掛水勝恵  
山本房  
川崎由希  
小笠原広人  
村田啓子  
岡田吏東  
藤原勝子  
品原律子  
藤田裕美  
高橋雄造

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切って下さい。  
★臨書は出典名を記入のこと。

第862回 毛筆成績

○印は昇級

小学部

毛筆六年

審查 武

★

多ノ郷 潮見台 夜須  
黃之瀨風 小松論実 白石葵

八段

夜須  
西村柚季  
渡邊紗巳

新莊上分 朝比奈美空  
鍋島祐里花

★七段

一ツ橋川崎陽菜穂  
梅原茉玄

須崎 湯浅桧那乃

卷之三

大篠 一ツ橋  
安江はな 楠瀬太陽

★五段

南  
西山璃人

臨書は出典名



(出品票) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

第657回 硬筆成績

○印は昇級

★初段

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙  
書道用具萬般乞来店



高知市南宝永町14-18

TEL (代) (882) 1394番

夜間・TEL (882) 1392番



(出品品) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代									★一級
4年	4月	筆	潮見	江ノ口	上ノ内○安並のあ	浦ノ内○片岡あんり	久礼	秦豊	岡豊
校名	○須賀勇介	○須賀勇介	○下村亜李衣	○加江	○政岡桃加	○山岡はやと	○武内	島村	川上詩乃
保年			吾桑○梅原あおま	上分やなぎ本きい	浦ノ内○矢野かえ	須崎	内分田なべり	内森田あおい	阿漕結花
氏名						★二級	岡豊	岡豊	西宮咲希
段級						★三級	浦ノ内○内森田あおい	浦ノ内○内森田あおい	藤沢
のり代						★四級	須崎	須崎	岡豊
4年	4月	筆	須崎	浦ノ内○中井とうや	浦ノ内○中井とうや	★五級	浦ノ内○山本さき	浦ノ内○山本さき	西田圭吾
校名	○須賀勇介	○須賀勇介	二級編入	浦ノ内○ふじ田あつ大	浦ノ内○ふじ田あつ大	五級	須南○西村ゆまな	須南○西村ゆまな	駒崎信慈
保年			須崎	浦ノ内○山本こうせい	浦ノ内○山本こうせい	六級	須南○山村はや人	須南○山村はや人	上ノ加江
氏名			二級編入	○小池ゆうせい	○小池ゆうせい	七級	多ノ郷	多ノ郷	○岩田あいな
段級			金どうりり			八級	浦ノ内○山村はや人	浦ノ内○山村はや人	藤沢
のり代						九級	浦ノ内○山村はや人	浦ノ内○山村はや人	西田圭吾
4年	4月	筆				十級	長岡	長岡	駒崎信慈
校名						一段	森田実咲	森田実咲	上ノ加江
保年						二段	審査 石川 美水	審査 石川 美水	西田圭吾
氏名						三段			駒崎信慈
段級						四級			上ノ加江
のり代						五級			西田圭吾
4年	4月	筆				六級			駒崎信慈
校名						七級			上ノ加江
保年						八級			西田圭吾
氏名						九級			駒崎信慈
段級						十級			上ノ加江
のり代						一段			西田圭吾
4年	4月	筆				二段			駒崎信慈
校名						三段			上ノ加江
保年						四級			西田圭吾
氏名						五級			駒崎信慈
段級						六級			上ノ加江
のり代						七級			西田圭吾
4年	4月	筆				八級			駒崎信慈
校名						九級			上ノ加江
保年						十級			西田圭吾
氏名						一段			駒崎信慈
段級						二段			上ノ加江
のり代						三段			西田圭吾
4年	4月	筆				四級			駒崎信慈
校名						五級			上ノ加江
保年						六級			西田圭吾
氏名						七級			駒崎信慈
段級						八級			上ノ加江
のり代						九級			西田圭吾
4年	4月	筆				十級			駒崎信慈
校名						一段			上ノ加江
保年						二段			西田圭吾
氏名						三段			駒崎信慈
段級						四級			上ノ加江
のり代						五級			西田圭吾
4年	4月	筆				六級			駒崎信慈
校名						七級			上ノ加江
保年						八級			西田圭吾
氏名						九級			駒崎信慈
段級						十級			上ノ加江
のり代						一段			西田圭吾
4年	4月	筆				二段			駒崎信慈
校名						三段			上ノ加江
保年						四級			西田圭吾
氏名						五級			駒崎信慈
段級						六級			上ノ加江
のり代						七級			西田圭吾
4年	4月	筆				八級			駒崎信慈
校名						九級			上ノ加江
保年						十級			西田圭吾
氏名						一段			駒崎信慈
段級						二段			上ノ加江
のり代						三段			西田圭吾
4年	4月	筆				四級			駒崎信慈
校名						五級			上ノ加江
保年						六級			西田圭吾
氏名						七級			駒崎信慈
段級						八級			上ノ加江
のり代						九級			西田圭吾
4年	4月	筆				十級			駒崎信慈
校名						一段			上ノ加江
保年						二段			西田圭吾
氏名						三段			駒崎信慈
段級						四級			上ノ加江
のり代						五級			西田圭吾
4年	4月	筆				六級			駒崎信慈
校名						七級			上ノ加江
保年						八級			西田圭吾
氏名						九級			駒崎信慈
段級						十級			上ノ加江
のり代						一段			西田圭吾
4年	4月	筆				二段			駒崎信慈
校名						三段			上ノ加江
保年						四級			西田圭吾
氏名						五級			駒崎信慈
段級						六級			上ノ加江
のり代						七級			西田圭吾
4年	4月	筆				八級			駒崎信慈
校名						九級			上ノ加江
保年						十級			西田圭吾
氏名						一段			駒崎信慈
段級						二段			上ノ加江
のり代						三段			西田圭吾
4年	4月	筆				四級			駒崎信慈
校名						五級			上ノ加江
保年						六級			西田圭吾
氏名						七級			駒崎信慈
段級						八級			上ノ加江
のり代						九級			西田圭吾
4年	4月	筆				十級			駒崎信慈
校名						一段			上ノ加江
保年						二段			西田圭吾
氏名						三段			駒崎信慈
段級						四級			上ノ加江
のり代						五級			西田圭吾
4年	4月	筆				六級			駒崎信慈
校名						七級			上ノ加江
保年						八級			西田圭吾
氏名						九級			駒崎信慈
段級						十級			上ノ加江
のり代						一段			西田圭吾
4年	4月	筆				二段			駒崎信慈
校名						三段			上ノ加江
保年						四級			西田圭吾
氏名						五級			駒崎信慈
段級						六級			上ノ加江
のり代						七級			西田圭吾
4年	4月	筆				八級			駒崎信慈
校名						九級			上ノ加江
保年						十級			西田圭吾
氏名						一段			駒崎信慈
段級						二段			上ノ加江
のり代						三段			西田圭吾
4年	4月	筆				四級			駒崎信慈
校名						五級			上ノ加江
保年						六級			西田圭吾
氏名						七級			駒崎信慈
段級						八級			上ノ加江
のり代						九級			西田圭吾
4年	4月	筆				十級			駒崎信慈
校名						一段			上ノ加江
保年						二段			西田圭吾
氏名						三段			駒崎信慈
段級						四級			上ノ加江
のり代						五級			西田圭吾
4年	4月	筆				六級			駒崎信慈
校名						七級			上ノ加江
保年						八級			西田圭吾
氏名						九級			駒崎信慈
段級						十級			上ノ加江
のり代						一段			西田圭吾
4年	4月	筆				二段			駒崎信慈
校名						三段			上ノ加江
保年						四級			西田圭吾
氏名						五級			駒崎信慈
段級						六級			上ノ加江
のり代						七級			西田圭吾
4年	4月	筆				八級			駒崎信慈
校名						九級			上ノ加江
保年						十級			西田圭吾
氏名						一段			駒崎信慈
段級						二段			上ノ加江
のり代						三段			西田圭吾
4年	4月	筆				四級			駒崎信慈
校名						五級			上ノ加江
保年						六級			西田圭吾
氏名						七級			駒崎信慈
段級						八級			上ノ加江
のり代						九級			西田圭吾
4年	4月	筆				十級			駒崎信慈
校名						一段			上ノ加江
保年						二段			西田圭吾
氏名						三段			駒崎信慈
段級						四級			上ノ加江
のり代						五級			西田圭吾
4年	4月	筆				六級			駒崎信慈
校名						七級			上ノ加江
保年						八級			西田圭吾
氏名						九級			駒崎信慈
段級						十級			上ノ加江
のり代						一段			西田圭吾
4年	4月	筆				二段			駒崎信慈
校名						三段			上ノ加江
保年						四級			西田圭吾
氏名						五級			駒崎信慈
段級						六級			上ノ加江
のり代						七級			西田圭吾
4年	4月	筆				八級			駒崎信慈
校名						九級			上ノ加江
保年						十級			西田圭吾
氏名						一段			駒崎信慈
段級						二段			上ノ加江
のり代						三段			西田圭吾
4年	4月	筆				四級			駒崎信慈
校名						五級			上ノ加江
保年						六級			西田圭吾
氏名						七級			駒崎信慈
段級						八級			上ノ加江
のり代						九級			西田圭吾
4年	4月	筆				十級			駒崎信慈
校名						一段			上ノ加江
保年						二段			西田圭吾
氏名						三段			駒崎信慈
段級						四級			上ノ加江
のり代						五級			西田圭吾
4年	4月	筆				六級			駒崎信慈
校名						七級			上ノ加江
保年						八級			西田圭吾
氏名						九級			駒崎信慈
段級						十級			上ノ加江
のり代						一段			西田圭吾
4年	4月	筆				二段			駒崎信慈
校名						三段			上ノ加江
保年	</td								

# 春季昇段級試験合格者

三月六日審査

準師範・特待生になられた方は、顔写真とあいさつ文(簡潔に)を部に届けて下さい。  
※合格者氏名はすべて順不同です。

三月二十七日、審査日迄に本

## 師範

岡本空仁

## 準師範

浜崎洋堂

## 第一部

★六段

井口花道  
岩崎竹山  
丸田宏子  
大崎紫陽  
藤原朱鳳  
山川百合

## 第二部

★初段

岩村  
戸田孝北祥  
田村昭生  
平圭子  
鎌倉春葉  
浪上理奈  
坂本碧香  
橋本祝子

## 三年

飯田悠月  
山本詩織

## 毛筆六年

白石  
黄之瀬凪  
小松さとみ

## 小学部

橋田響  
西森智弘  
若枝那瑠

## 五段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 六段

谷愛莉  
二宮有佳子

## 五年

小笠原恋菜  
小笠原伊織

## 三年

橋田響  
西森智弘  
若枝那瑠

## 二段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 四段

立石大翔  
杉本咲優

## 三段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 二段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

## 一段

岡村朋乃佳  
森岡大陽  
内田泰平

## 一段

立石大翔  
杉本咲優

毛筆四年		★二段 鶴井創太 岡崎結愛	★八段 飯田ひかり 奥崎誠真
森田千春	岡上真里 小笠原ひなこ 安井風葵	森田千春	岡上真里 小笠原ひなこ 安井風葵
川田聖劍	西森美陽 田村依千華 谷口彩心	片岡絢女	片岡絢女
西田紗菜 永尾維那 藤原乙庵	西田紗菜 永尾維那 藤原乙庵	毛筆三年	毛筆三年
宮本里依羽 二宮奈子 氏原乃	宮本里依羽 二宮奈子 氏原乃	★初段 小松わと 田北杏	★初段 小松わと 田北杏
つるいかづき 宮脇改太花	押岡風佳 池畠基陽 朝比奈来夢	★二級 島田いつき 島田いつき	★二級 島田いつき 島田いつき
藤川一花	橋田天 安田悠成 小松口おとは 前田来音 梅原百合	★三段 宮田茉尋 川渕結衣 片岡あい加	★三段 宮田茉尋 川渕結衣 片岡あい加
弘田みゆ 森岡快晴	弘田みゆ 森岡快晴	渡部一翔 大田統誠	渡部一翔 大田統誠
島村偉空 玉城遙音 藤崎杜真 西宮咲希	島村偉空 玉城遙音 藤崎杜真 西宮咲希	★初段 北村さくら子 北村さくら子	★初段 北村さくら子 北村さくら子
★三段	★四段 宮地輝翔 鍋島綜	もうひつ二年	もうひつ二年
宮本里依羽 二宮奈子 氏原乃	宮地輝翔 鍋島綜	★四段 大城リサ	★四段 大城リサ
つるいかづき 宮脇改太花	橋田天 安田悠成 小松口おとは 前田来音 梅原百合	田なべりのん 江頭咲良	田なべりのん 江頭咲良
藤川一花	橋田天 安田悠成 小松口おとは 前田来音 梅原百合	★三級 やなぎ本きい やなぎ本きい	★三級 やなぎ本きい やなぎ本きい
弘田みゆ 森岡快晴	弘田みゆ 森岡快晴	★四級 田なべりのん 江頭咲良	★四級 田なべりのん 江頭咲良
島村偉空 玉城遙音 藤崎杜真 西宮咲希	島村偉空 玉城遙音 藤崎杜真 西宮咲希	★五級 宮崎香羽 玉置はる 川上詩乃	★五級 宮崎香羽 玉置はる 川上詩乃
★初段	★三段	★六級 西村あさひ 田村けんご	★六級 西村あさひ 田村けんご
北村さくら子	北村さくら子	★初段 松坂みおね 高橋そら	★初段 松坂みおね 高橋そら
弘田みゆ 森岡快晴	弘田みゆ 森岡快晴	★七級 もういち・ほいく もういち・ほいく	★七級 もういち・ほいく もういち・ほいく
島村偉空 玉城遙音 藤崎杜真 西宮咲希	島村偉空 玉城遙音 藤崎杜真 西宮咲希	★八段 西村たいき 西村たいき	★八段 西村たいき 西村たいき
★三段	★四段	★九段 安江はな 青木美那海 若枝那瑠	★九段 安江はな 青木美那海 若枝那瑠
森田実咲 川西こうすけ	森田実咲 川西こうすけ	湯浅桧那乃 竹内雄星	湯浅桧那乃 竹内雄星
★初段	★二段	★十段 森田愛咲 谷脇鈴來	★十段 森田愛咲 谷脇鈴來
★三段	★四段	★十一段 小松さとみ 堅田心結	★十一段 小松さとみ 堅田心結
森田実咲 川西こうすけ	森田実咲 川西こうすけ	★十二段 西村柚季 松浦匠海	★十二段 西村柚季 松浦匠海
★初段	★二段	★十三段 黒石愛菜 岡田夏芽	★十三段 黒石愛菜 岡田夏芽
★三段	★四段	★十四段 小笠原伊織 岡田実桜	★十四段 小笠原伊織 岡田実桜
★初段	★二段	★十五段 細川凜香 岡林柚七	★十五段 細川凜香 岡林柚七
★三段	★四段	★十六段 橋田響 政岡陽太	★十六段 橋田響 政岡陽太
★初段	★二段	★十七段 ★待待生 久保優菜	★十七段 ★待待生 久保優菜
★三段	★四段	★十八段 ★待待生 西山璃人	★十八段 ★待待生 西山璃人
★初段	★二段	★十九段 小笠原恋菜 野瀬智妃路	★十九段 小笠原恋菜 野瀬智妃路
★三段	★四段	★二十段 長山英美利 前田真音	★二十段 長山英美利 前田真音
★初段	★二段	★二十一段 ★待待生 刈谷愛莉	★二十一段 ★待待生 刈谷愛莉
★三段	★四段	★二十二段 硬筆五年 ★待待生	★二十二段 硬筆五年 ★待待生
★初段	★二段	★二十三段 小笠原伊織 岡田実桜	★二十三段 小笠原伊織 岡田実桜

★八段	弘森岡太陽 薦田せいな 市川笑梨 松浦由奈	森岡大陽 薦田せいな 市川笑梨 松浦由奈
★七段	牛窓莉子 植村晴陽 立石大翔 松本紗亞弥	牛窓莉子 植村晴陽 立石大翔 松本紗亞弥
★六段	二富原有佳子 福永瑞子 森田明日香	二富原有佳子 福永瑞子 森田明日香
★五段	片岡笑瑠 森田莉子	片岡笑瑠 森田莉子
★四段	森岡大陽 中田小鈴 中田莉子	森岡大陽 中田小鈴 中田莉子
★三段	岡上真里 西森美陽 小笠原雑希 安井風葵 岡本大睦	岡上真里 西森美陽 小笠原雑希 安井風葵 岡本大睦
★二段	今橋薔薇生 濱田たつき 岡田たつき 小笠原雑希 安井風葵 岡本大睦	今橋薔薇生 濱田たつき 岡田たつき 小笠原雑希 安井風葵 岡本大睦
★一段	くぼた愛生 中田莉子	くぼた愛生 中田莉子
★八段	中田宥恵海 川田聖剣 川田侑晟	中田宥恵海 川田聖剣 川田侑晟
★七段	飯田ひかり 中平千友	飯田ひかり 中平千友
★六段	久保田湧乃介 美島乙世花 森田千春 池田毬乃	久保田湧乃介 美島乙世花 森田千春 池田毬乃
★五段	谷口彩心 藤田柚葉 森田沙和良 宮本幸那	谷口彩心 藤田柚葉 森田沙和良 宮本幸那
★四段	岡田侑晟 奥田健琉 永尾結愛 庵	岡田侑晟 奥田健琉 永尾結愛 庵
★三段	濱田梓 西田紗菜	濱田梓 西田紗菜
★二段	公文琉心 岡田侑晟	公文琉心 岡田侑晟
★一段	米澤知那 藤野敬心 田北杏	米澤知那 藤野敬心 田北杏
★八段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★七段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★六段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★五段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★四段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★三段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★二段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★一段	硬筆四年 中田宥恵海	硬筆四年 中田宥恵海
★八段	片岡繪女 奥崎誠真 田北杏	片岡繪女 奥崎誠真 田北杏
★七段	片岡繪女 奥崎誠真 川田聖剣	片岡繪女 奥崎誠真 川田聖剣
★六段	片岡繪女 奥崎誠真 渡部一翔	片岡繪女 奥崎誠真 渡部一翔
★五段	片岡繪女 奥崎誠真 鍋島そう	片岡繪女 奥崎誠真 鍋島そう
★四段	片岡繪女 奥崎誠真 川潤結衣	片岡繪女 奥崎誠真 川潤結衣
★三段	片岡繪女 奥崎誠真 宮地輝翔	片岡繪女 奥崎誠真 宮地輝翔
★二段	片岡繪女 奥崎誠真 浅野由梨	片岡繪女 奥崎誠真 浅野由梨
★一段	片岡繪女 奥崎誠真 森田大翔	片岡繪女 奥崎誠真 森田大翔
★八段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★七段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★六段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★五段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★四段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★三段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★二段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★一段	硬筆三年 西山あい	硬筆三年 西山あい
★八段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★七段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★六段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★五段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★四段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★三段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★二段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★一段	こうひつ一年 西山あい	こうひつ一年 西山あい
★八段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★七段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★六段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★五段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★四段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★三段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★二段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★一段	えがしらさくら 田なべそら	えがしらさくら 田なべそら
★八段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★七段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★六段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★五段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★四段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★三段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★二段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★一段	川にしこうすけ 西村あさひ	川にしこうすけ 西村あさひ
★八段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★七段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★六段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★五段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★四段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★三段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★二段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★一段	しおみあやな 谷わきあいら	しおみあやな 谷わきあいら
★八段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★七段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★六段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★五段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★四段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★三段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★二段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★一段	ふじたあつとうや 北村さくら子	ふじたあつとうや 北村さくら子
★八段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★七段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★六段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★五段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★四段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★三段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★二段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★一段	森おかにじ 宮脇改太	森おかにじ 宮脇改太
★八段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★七段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★六段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★五段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★四段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★三段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★二段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★一段	森田原勇人 梅山原勇人	森田原勇人 梅山原勇人
★八段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★七段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★六段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★五段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★四段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★三段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★二段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★一段	志摩村彩 山下斗愛	志摩村彩 山下斗愛
★八段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★七段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★六段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★五段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★四段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★三段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★二段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★一段	浅野由梨 森田大翔	浅野由梨 森田大翔
★八段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★七段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★六段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★五段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★四段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★三段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★二段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★一段	梅原百叶 牛窓環菜	梅原百叶 牛窓環菜
★八段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★七段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★六段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★五段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★四段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★三段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★二段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★一段	矢野蒼真 はま田かなで	矢野蒼真 はま田かなで
★八段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★七段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★六段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★五段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★四段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★三段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★二段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★一段	大しろりさ 梅原百叶	大しろりさ 梅原百叶
★八段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★七段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★六段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★五段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★四段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★三段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★二段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★一段	やす田ゆうせいい 玉きはるね	やす田ゆうせいい 玉きはるね
★八段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★七段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★六段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★五段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★四段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★三段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★二段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★一段	こまつや 谷口おとこ	こまつや 谷口おとこ
★八段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★七段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★六段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★五段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★四段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★三段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★二段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★一段	かたおかんり 西宮咲希	かたおかんり 西宮咲希
★八段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい
★七段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい
★六段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい
★五段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい
★四段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい
★三段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい
★二段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい
★一段	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい	橋田陸 梅原蒼茉 やなぎ本きい

★五級

みやざきほの花

こうひつ  
ようち・ほいく

★初段

にしむらたいき  
まさきよしひさ  
せいけあおい  
もうりこはない  
りょうきあみ

# 春季昇段試験担当

## 【集約係】

西森令泉

大原桂園

天野喜泉

別役美佐

## 【審査員】

○印は責任者

○石川美水

奥堂皓月

福原暁雲

廣末幽念

梅川桂龍

岡崎緑水

## 【展示係】

野島桂山

北村桂旭

山崎旭峰

弘田賀峰

## ○第一部

福原暁雲

梅川桂龍

岡崎緑水

武内美仁

## ○学童硬筆

六年・五年

江西澄翠

小川理香

森本寿山

市原處艸

四年・三年

保育・幼稚

中平美峰

二年・一年

野中恵花

## 【会計係】

隅田亘心

## ○第二部

佐々木港花

岡林邦心

大八木洋女

西山極山

保育・幼稚

中平美峰

## 3月27日(日)からの予定表

月 日	時 間	行 事	場 所	室
3月27日(日)	9:30~12:00 審査会終了後	3月審査会 総務会	高知会館	あだち・桃山
4月24日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	4月審査会 龍跳展下見会	高知城ホール	やまもも やまもも
5月22日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	5月審査会 龍跳展下見会	高知会館	あだち・桃山
6月26日(日)	9:30~12:00	6月審査会	高知城ホール	やまもも
7月4日(月)	9:00~12:00	龍跳展搬入	高知県美術館	県民ギャラリー
7月5日(火)~10日(日)	9:30~17:00 最終日15:00まで	第65回龍跳展	高知県美術館	県民ギャラリー
7月10日(日)	15:00~	搬出		
7月10日(日)	16:00~	龍跳展慰労会	高知城ホール	やまもも
7月24日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	7月審査会 県展出品作勉強会	高知城ホール	やまもも
8月21日(日)	9:30~12:00 13:00~15:00	8月審査会 県展出品作勉強会	高知城ホール	やまもも
9月4日(日)	9:30~15:00	秋季昇段級試験 準備・試験	高知城ホール	やまもも
9月25日(日)	9:30~12:00	9月審査会	高知城ホール	やまもも
10月23日(日)	9:30~12:00	10月審査会	高知城ホール	やまもも
11月27日(日)	9:30~12:00	11月審査会	高知城ホール	やまもも
12月25日(日)	13:00~15:00 15:00~17:00	12月審査会 新年試筆作品提出 忘年会	高知城ホール	やまもも やまもも

## 連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先  
〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎 二三三一

龍跳書道会

隅田亘心

振替口座番号

01690-3-31925

電話 (0八八九) 三五一〇九七一番

月例作品の送り先

〒783-10081 南国市片山四九〇

西山極山

電話 (0八八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内三〇四

福原暁雲

電話 (0八八七) 二九一一六五〇番

編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話 (0八八九) 四一一三〇六七番

送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)  
〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (0八八九) 四七一一〇七二二一番

あとがき

今月号 (4/20〆) から学童部の毛筆と硬筆課題も新たになりました。

一般部と学童毛筆の課題は既に一月号 (一般部) と二月号 (学童部) で発表していますが、硬筆部は各担当者が教科書を参考として課題を決め、毎月に掲載します。

課題担当の方は、何かとお忙しいでしょうが、期日厳守の上、よろしくお願ひ致します。

このところ厳しい寒さが続いていますが、その中にあって、梅の花やスイセンが咲き誇っています。花屋さんの店頭にはパンジーやピオラの苗が所狭しと並び始めています。

春も間近です。

どうか、穏やかな楽しい春が訪れますように!。

二月十日

月例競書課題

月例作品送り先	保育	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙随意	半紙規定	一般条幅	部別	締切日
〒783-0081 南国市片山四九〇 西山極山宛	た け こ え	は る お と	社 会 水 音	入 学 式 そ よ 風	入 学 祝 い 子 供 の 日	常 緑 の 木 羊 毛 の 筆	不 言 実 行 世 界 紀 行	春 山 の 彼 方 緑 の 街 路 樹	任 意 任 意	當 春 乃 發 生 意	任 意 任 意	四 月 二 十 日 締 切 五 月 二 十 日 締 切	四月二十日 締切 五月二十日 締切	

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は〒料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

$$\begin{aligned} \text{例} & \quad 12\text{冊 } Ⓐ + Ⓑ = 290\text{円} \times \text{月数} \\ & \quad 17\text{冊 } Ⓐ + Ⓑ = 360\text{円} \times " \\ & \quad 30\text{冊 } Ⓑ \times 3 = 630\text{円} \times " \end{aligned}$$

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ

- 〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
- 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
- (お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分  
誌代 ○円 / 〒料 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
(有) 笹岡印刷所	龍跳書道会	福原暁雲(本部)	福原暁雲
須崎市東古市町二一一六 電話 (088) 四二一〇二四四	電話 (088) 二九一二六五〇	安芸郡東洋町河内三〇四 電話 (088) 二九一二六五〇	中平美峰
			江西澄翠
			野島桂山